

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	1・2・3年	学習グループ	布工班	教科等名	作業学習		
年間授業時数		1年313時間 2年361時間 3年376時間	使用教室	布工室			使用教科書	なし		
曜日・校時 担当教員		月曜日	2～6校時	MT	奥山涼夏	ST	船田 麻里、吉田 祥子			
		木曜日	2～4校時	MT	奥山涼夏	ST	船田 麻里、吉田 祥子			
ね ら い	(1)	・物を作る喜びや、製品の有用性を知る。								
	(2)	・見通しをもち、意欲的に取り組む。								
	(3)	・あいさつ、返事、報告、相談等のコミュニケーション力を高め、協調性や働く態度を学ぶ。								
学期	単元名	月	時数	主な学習		ねらい	指導の工夫			
1 学 期	織りの工程を覚えよう	4	1年19時間	・オリエンテーション ・道具の名前 ・単色織り		・布工班の活動に見通しをもつ。 ・織りに使う道具の名称や使い方を知る。 ・織りの正しい手順を意識して作業を行う。	・実演や製品等を用いて、視覚的に分かりやすく説明する。 ・写真や手順書を用いて、繰り返し確認できるようにする。			
			2年19時間							
	5	1年33時間								
		2年37時間 3年26時間								
織りの工程を覚えよう	6	1年32時間	・二色織り ・経糸づくり ・整経 ・ヘルド通し ・箆通し ・製品づくり		・製作手順を意識し、正しく道具を使用する。 ・二本どり、交差織り、畳織り、羊毛や残糸を入れて織る方法を知る。 ・ミシンの基本的な技術を習得する。 ・製作方法でのグループ分けに向けて、適性を知る。	・同じ工程を繰り返し、決められた手順を覚えられるように課題設定をする。 ・段階に応じて補助具を用いる。 ・実演や製品等を用いて、視覚的に分かりやすく説明する。 ・見本や手順書を用いて、決められた段階を踏みながら制作できるようにする。 ・頑張ったことをみんなで確認し評価して、意欲を高める。				
		2年57時間 3年64時間								
7	1年19時間									
	2年19時間 3年37時間									
2 学 期	色々な織り方を覚えよう	9	1年22時間	・二色織り ・経糸づくり ・整経 ・ヘルド通し ・箆通し ・製品づくり		・製作手順を意識し、正しく道具を使用する。 ・二本どり、交差織り、畳織り、羊毛や残糸を入れて織る方法を知る。 ・ミシンの基本的な技術を習得する。 ・製作方法でのグループ分けに向けて、適性を知る。	・同じ工程を繰り返し、決められた手順を覚えられるように課題設定をする。 ・段階に応じて補助具を用いる。 ・実演や製品等を用いて、視覚的に分かりやすく説明する。 ・見本や手順書を用いて、決められた段階を踏みながら制作できるようにする。 ・頑張ったことをみんなで確認し評価して、意欲を高める。			
			2年24時間							
			3年24時間							
	販売製品を作ろう	10	1年30時間	・二色織り ・経糸づくり ・整経 ・ヘルド通し ・箆通し ・製品づくり		・一つ一つの工程を確実に 行い、製品の完成度を上げる。 ・販売製品になることを意識して丁寧に作業する。 ・販売する製品の完成度に対して責任をもつ意識をつける。 ・失敗を減らし、販売数を確保する。 ・報告や分からない時の相談の仕方を覚える。			・段階ごとにチェック表を作り、一つ一つの工程が正確に製作されているか確認するように促す。 ・指示する内容を整理してシンプルにし、理解しやすくなるように配慮する。 ・作業が終わった時や困っている時に声をかけ、適切な言葉などを提示する。	
			2年27時間							
		3年78時間								
11	1年44時間									
	2年75時間									
	3年27時間									
12	1年43時間									
	2年29時間									
	3年31時間									
3 学 期	文化祭を成功させよう	1	1年19時間	・お店作り ・文化祭の振り返り		・分担して販売に必要な掲示物貼りや商品並べを行う。 ・相手に聞き取りやすい声で話す。 ・振り返りを行い、達成感を得る。	・教員が手本を示し、視覚的に分かりやすく説明する。 ・店員役と客役に分かれ、模擬販売を行うことで、販売の流れに見通しをもてるようにする。 ・文化祭で頑張ったことを互いに評価し合い、今後への意欲を高める。			
			2年23時間 3年19時間							
	新製品を考えよう	2	1年25時間	・注文品を製作 ・新製品製作 ・片付け ・一年間のまとめ		・注文を受けた製品を作る。 ・お客さんのニーズを考え、来年度の改善につなげる。 ・新製品を考え、試作品を作る。 ・布工室の片付けを行い、次年度に引き継ぐ。 ・今年度頑張ったことをお互いに評価し合い、次年度への意欲を高める。			・注文を受けた製品を正確に製作するために、内容を確認する。 ・生徒の意見も取り入れ、量産が可能になるように助言をする。 ・次に使う人が気持ちよく使えるように等、他者を意識できるように促しながら作業する。 ・頑張ったことをみんなで確認し評価して、次年度への意欲を高める。	
			2年25時間 3年25時間							
		3	1年26時間							
2年26時間 3年22時間										
通年	学年作業 校内実習	通年		・教室整備、清掃作業等 ・軽作業等		・協力して清掃作業や教室整備を行う。 ・マナーやルールを理解して作業する。				